



企業向けクラウドストレージ **Fileforce** インストール・基本操作 マニュアル

Ver2.4

2024年7月
株式会社シーティーエス
DDS事業統括部

◆FileforceをPCにドライブマウント（Zドライブ）する為のアプリケーションをインストールを行います。

File force® Driveは、以下の2つのプログラムをインストールすることでご利用いただけるようになります。

※ 必ず下記2つのプログラムを手順に従ってインストールしてください。

※ インストール途中で必ず再起動が必要ですので、ご注意ください。

・Fileforce® Driveアプリケーション

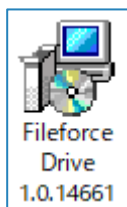


Fileforce
Drive
1.0.14661

・プロファイル



①Fileforce® Driveのインストーラーをダブルクリックします。



※PCのOSが64ビットの場合：Fileforce Drive 1.0.*** (x64-ja) をインストールしてください。

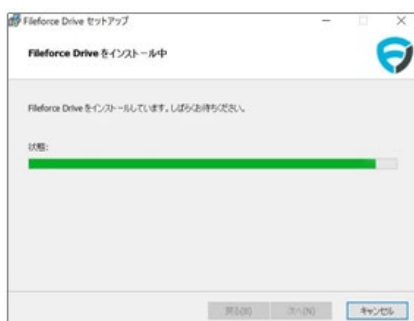
※PCのOSが32ビットの場合：Fileforce Drive 1.0.*** (x86-ja) をインストールしてください。

「次へ」をクリックします。

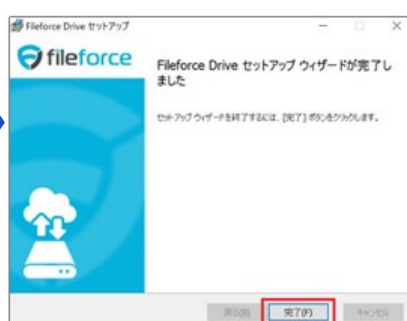
「【使用許諾契約書に同意します】をクリックし、「インストール」ボタンをクリックします。



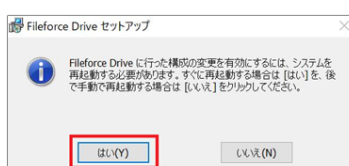
インストールが開始されます。



インストールが終わりましたら「完了」ボタンをクリックします。



再起動に要求がありますので「はい」ボタンをクリックします。

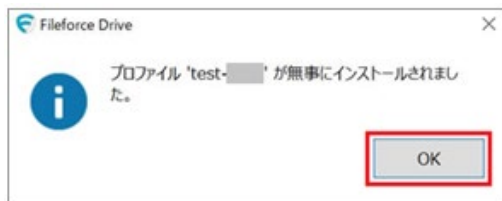


必ず再起動をお願い致します。

②プロファイルのインストーラーをダブルクリックします。



「OK」ボタンをクリックします。



画像のメッセージはサンプルとなるため、実際にインストールいただく際のメッセージとは一部異なります。

以上でプロファイルのインストールは完了となります。

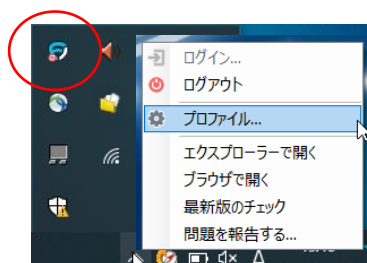
Fileforce用の「ログインID」と「パスワード」を入力しログインすると、**Zドライブ**が作成されます。



以上で 2 つのアプリケーションのインストールは完了となります。

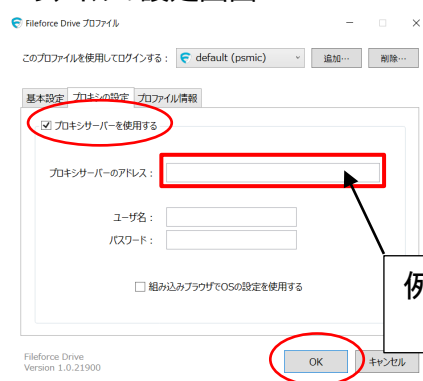
プロキシサーバーをご利用の場合は、 下記プロキシの設定が必要となります。

デスクトップの右下のタスクトレイの
Fileforceを右クリック



右下のタスクトレイのアイコンを
右クリックし、「プロファイル」をクリック
して下さい。

プロファイルの設定画面



「プロキシ設定」タブで、
「プロキシサーバーを使用する」に
チェックをして頂き、プロキシサー
バーのアドレスを手動入力、最
後に「OK」ボタンをクリックします。
以上でプロキシの設定が完了と
なります。

例 <http://proxy.com:8080>
aaa.bbb.ccc.ddd:8080



Fileforce用の「ログインID」と「パ
スワード」を入力しログインすると、
Zドライブが作成されます。

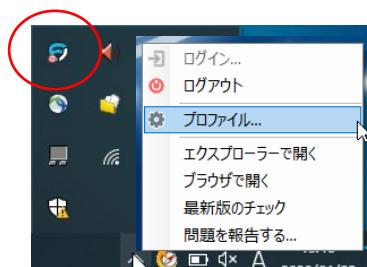
◆ドライブマウントの【Zドライブ】を他のアルファベットに変更

ドライブマウントの【Zドライブ】が他のネットワークドライブで既に割り当てがされている場合、【Z】を他のアルファベットに変更できます。

Zドライブがすでに他のネットワーク機器で使われている場合、下記手順でドライブ名の変更が可能です。

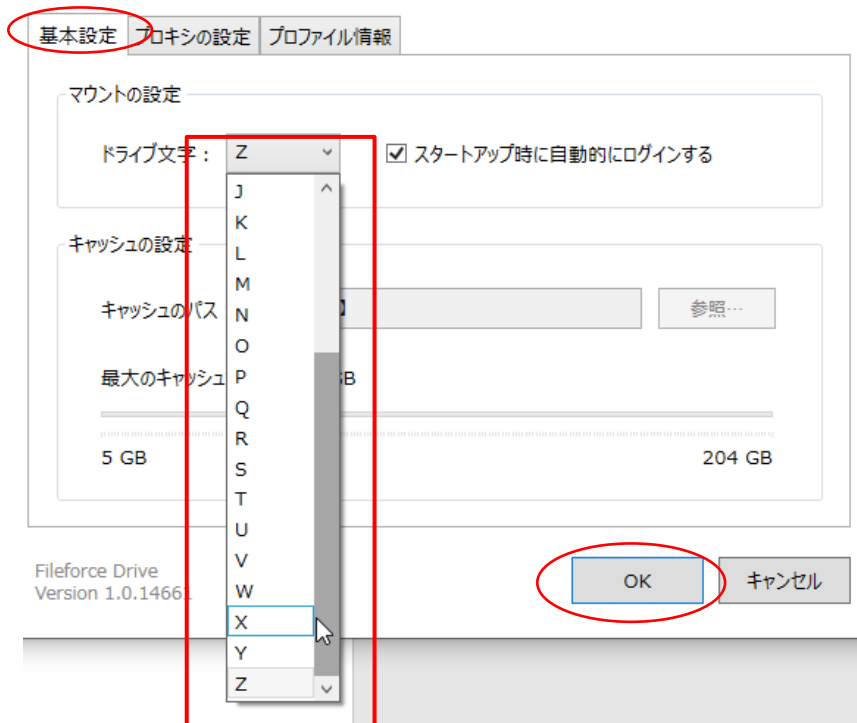
①プロフィールの設定画面で、ドライブ

デスクトップの右下のタスクトレイの
Filrforceを右クリック



右下のタスクトレイのアイコンを
右クリックし、「プロファイル」をクリック
して下さい。

プロフィールの設定画面



「基本設定」タブで、
【ドライブ文字】の設定を任意のアルファベットに変更し、【OK】を押して
下さい。※他機器で利用されていないアルファベットを指定して下さい。



Fileforce用の「ログインID」と「パスワード」を
入力し再度ログインすると、任意の**ドライブ**が
作成されます。



◆共有リンク発行機能

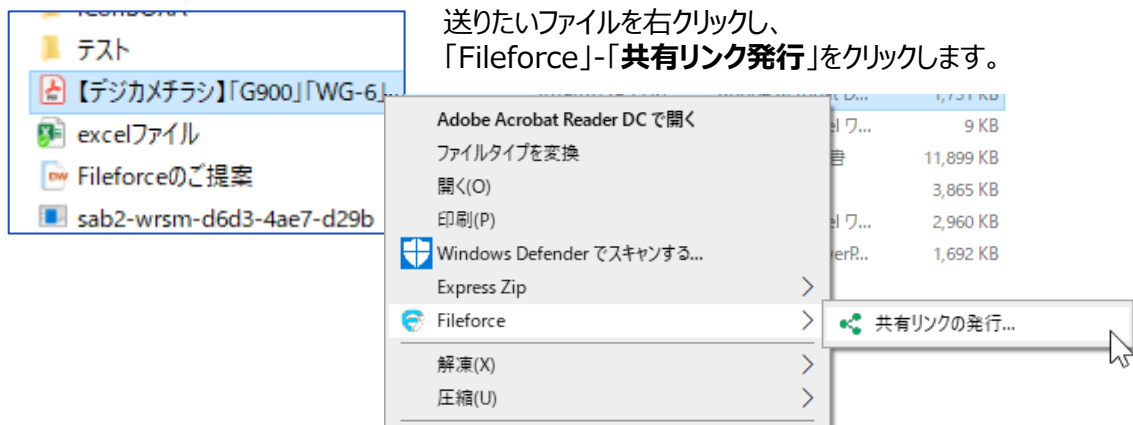
メールで送れない大容量ファイルを簡単に相手に送る事が可能です。
一方通行のファイル転送となります。

ポイント

他社サービスではファイル転送の容量制限がありますが、Fileforceでは1ファイル
20GBの大容量ファイルも転送可能です

Fileforce上に保存されている大容量ファイルについて、ダウンロード専用のURLを発行され、
相手先に案内することによりダウンロード受渡が可能となります。

①共有リンクの発行を行います。



送りたいファイルを右クリックし、
「Fileforce」-「共有リンク発行」をクリックします。



プレビュー、ダウンロードなど許可する項目にチェックを入れます。



セキュリティ対応として、
パスワード設定が可能です。

セキュリティ対応として、
リンクの有効期限を設定できます。

セキュリティ対応として、
ダウンロード回数を設定できます。

相手が開封したかの開封通知が
メールで届きます。


「①」

ダウンロードURLを発行し、
自身のメーラーにURLを貼り付けて
メールを送る場合

「②」


相手のメールアドレスを入力して
直接メールを送る場合

「①」ダウンロードURLを発行し、自身のメーラーにURLを貼り付けてメールを送る場合



送り先へのメッセージを入力します。

※ 共有リンクを発行します。

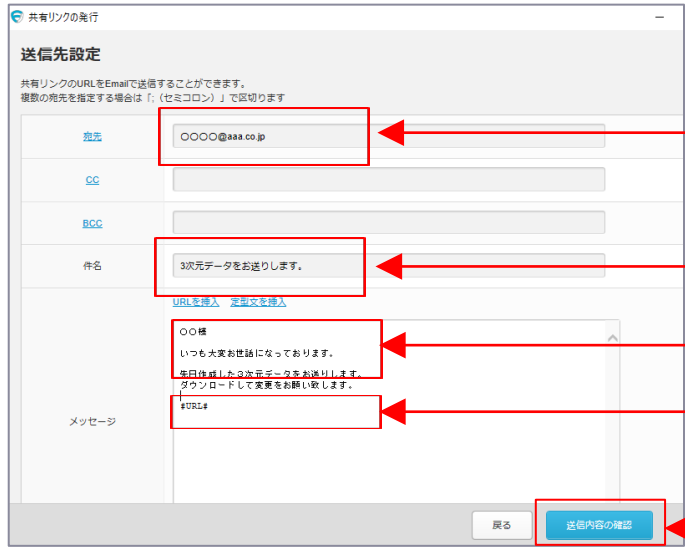


大容量ファイルを受け渡す共有リンクが発行されます。

上記リンクをコピーし、お使いのメーラーからメール本文にコピーしメールを送って下さい。

以上で完了です。

「②」相手のメールアドレスを入力して直接メールを送る場合



送る相手のメールアドレスを入力

件名を入力

必要に応じてメール本文を記載します。

「#URL#」は消さない様にご注意下さい。

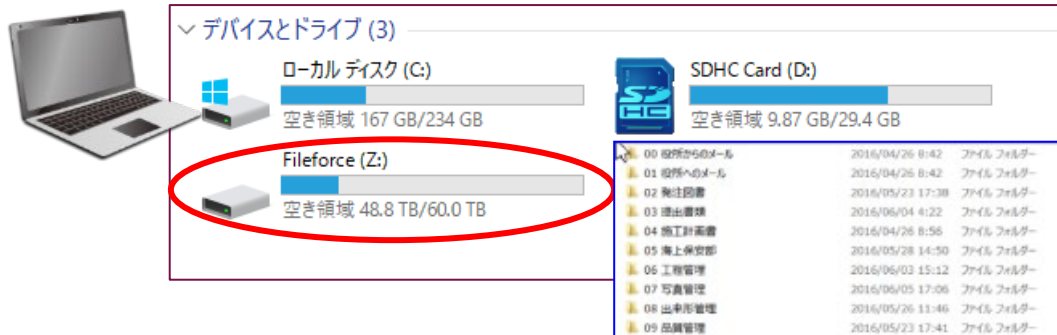
確認画面が表示され、「確認して送信」のボタンで送信が可能です。

◆ドライブ運用・WEB運用

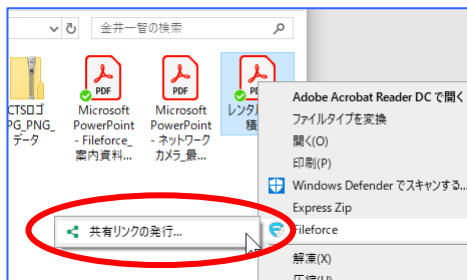
通常運用と管理メニューは画面切替で実施します。

WindowsOS ドライブ運用（普段の通常利用）

①ファイルやフォルダの直接編集 抜群のレスポンスと操作性をご提供

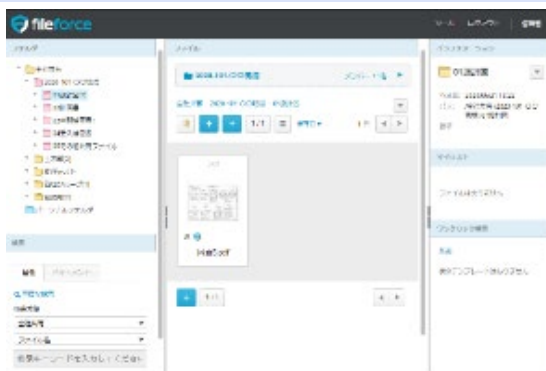


②共有リンクの発行（大容量ファイルのダウンロードURL発行） ※メールで送れない大容量ファイルの受渡に利用できます。



ファイルを右クリックし【Fileforce】から【共有リンクの発行】が可能です。

Windows WEBブラウザ運用（設定関連などの場合に利用）



<https://login.fileforce.jp/>

- ①工事フォルダへの属性情報（メタ情報）の設定
- ②プロジェクトフォルダの設定
- ③自分のパスワードの変更やマニュアルの参照

◆Windows WEBブラウザ運用とパスワード変更

WebブラウザでもFileforceをご利用頂けます。

また、自分のパスワード変更はWebブラウザからのみ設定変更が可能です。

①ご利用のPCのブラウザで「<https://login.fileforce.jp/>」を入力し、ログイン画面が表示されますのでログインします。

(お気に入り登録またはブックマーク登録をして頂くと、次回から簡単に利用できます。)



Webブラウザの画面です。

左側にツリーが表示され、簡単に目的のファイルを探し利用する事ができます。

(編集は一旦ダウンロードが必要になります。)

②パスワードに変更設定






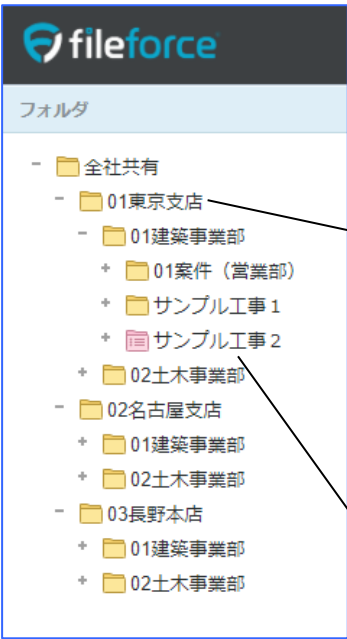
右上の「ツール」から「パスワード変更」を選択してください。

現在のパスワードを入力し、

新しいパスワードを2回入力して下さい。

◆Fileforceのフォルダの種類と役割

	管理者 把握の有無
<div></div> <div><h3>一般フォルダ</h3><p>フォルダの権限設定は、システム管理者が実施。 組織に合わせたフォルダ構成を実現し管理できます。 決められたフォルダ以外のフォルダ作成など制御が可能</p></div>	○
<div></div> <div><h3>プロジェクトフォルダ</h3><p>プロジェクトフォルダの作成者が管理者となり、必要なメンバーを招待しフォルダの共有が可能です。 社内メンバーはもちろん、社外のメンバーも招待可能 (社外メンバーはメールアドレスでの招待が可能です)</p></div>	○
<div></div> <div><h3>パーソナルフォルダ</h3><p>利用者個人専用のフォルダで誰とも共有は不可。 システム管理者でも内容を把握できない為、ユーザ登録の際に利用の有無が選択できます。</p></div>	×



【重要】

会社で管理すべき階層までは「一般フォルダ」で権限設定し、その配下の権限設定については、利用者に権限を委譲し、プロジェクトフォルダで必要なメンバーとのフォルダ共有を構成する事が出来ます。

